

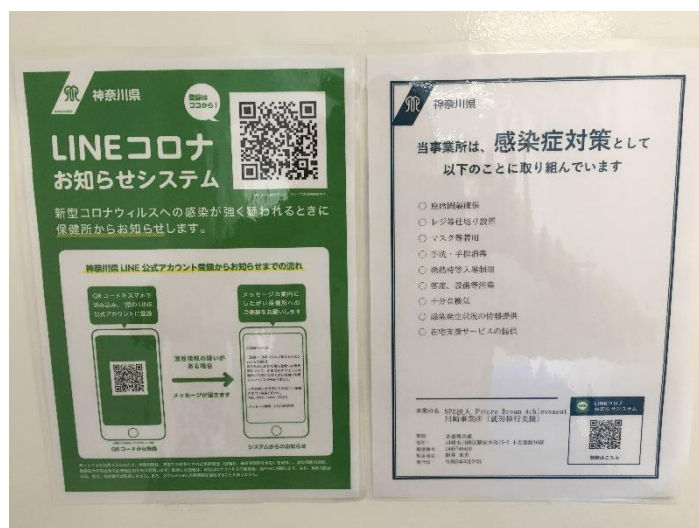
# FDA 便り～働くを楽しもう～ 第7号

2020年(令和2年)7月15日



特定非営利活動法人  
FUTURE DREAM ACHIEVEMENT

## 利用者さんの通所が、再開となりました!



FDAでは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月中旬より在宅支援によるサービスを提供して参りましたが、6月22日より少しずつ通所支援を再開いたしました。

ただし、“密な状態”を避けるため、当面は通所人数や時間を制限しながらの運営とさせていただきます。

所内では、換気・アルコール消毒・手洗い・マスクの着用・飛沫防止パーテーションの設置・使用を徹底しております。

**通所再開に伴い、ご見学・体験も随時受け付けております。**

ぜひお気軽にお問い合わせ下さい。

メール: [info@fda.jp](mailto:info@fda.jp)

電話: 044-245-5112

## コロナ禍での就職決定



### ～卒業生体験記～

小倉朝之さん (所属: 就労移行支援)

FDAには、8ヶ月間お世話になりました。それまで約3年間引きこもっていた私が、千葉から川崎まで、毎日通所できるのか非常に不安でしたが、体験から参加し始めて結果的には8ヶ月間無遅刻無欠席で卒業することができました。

FDAに通所中、色々なことを学びました。事業所内での講義、軽作業、企業での実習など、沢山の体験をしました。一般教養やビジマナは勿論ですが、PCを使った学習が、私には新鮮でした。PCはもう20年以上触っていますが、オフィスソフトは殆ど触ったことがなかったのでFDAでワードやエクセル、パワーポイントを学習できたのは良かったです。

(→裏面につづく)

お工作中的の小倉さん ↓



就職して、求められるのは自主性だと思います。上司から指示されてするのは「作業」、自分が効率や工程を考えてするのが「仕事」と言われています。職場では新人といえども、一から十まで丁寧には教えてくれません。教えてもらったことを理解して、わからない部分は質問して身に付けていく力が求められます。ですから通所中、講義や作業など積極的に参加してみてください。

FDA での生活はとても充実していたし濃密なものでした。本当にありがとうございました。通所されてる皆さん、1 日も早い就職を祈ってます。

新型コロナウイルス感染症が落ち着いて、自由にお出かけ出来る日が早く来て欲しいですね!



<上> 利用者 T・K さん撮影 @京都

我々は様々な事情を抱えた就労困難者の自立を支援し、社会参加のお手伝いしております。我々の活動(利用者の就労の実現・生活の質の向上)を、ぜひ応援してください。

<個人・団体>

賛助会員:年会費 5 千円 正会員:年会費 1 万円

<http://www.fda.jp/support/member.html>

詳しくは、上記ページまでアクセス下さい。

「新入職員インタビュー」: 駒井未央さん

<所属:FDA 川崎事業所・就労移行支援>

・これまでのご経歴を、簡単に教えていただけますか?

→企業の人事部門で 15 年間採用・教育を中心に携わってきました。どちらも人に係わる仕事であるため、対応に悩むことも多々ありましたが、自分が面接・教育した方が社内で生き活きと業務しているのを見られることが最大のやりがいでした。

・趣味や特技がありましたら、教えてもらえますか?

→趣味は映画観賞と読書です。前職で面接をしていると、応募者で同じ趣味の方に会う機会が多かったのですが、過度に緊張されている応募者の方には、趣味の話をしてリラックスしていただきつつ自分自身も新しい情報を得ていました(笑)

・FDA では、どのような支援をして行きたいですか?

→業界は異なりますが、人に携わる仕事という面では前職と共通していると考えています。前職の経験を活かして就職に関するスキルを支援するだけでなく、就職後も「長く働き続ける」ことができるよう支援をしていきたいと考えています。

・好きな食べ物やお料理は、なんですか?

→辛い食べ物が大好きで、川崎の蒙古タンメン中本にはお世話になっています。今は自粛していますが、コロナが終息したらまた食べに行きたいです。あまり辛い物ばかり食べていると同僚に体の心配をされるのですがお勧めのお店があれば、ぜひ教えてください!